

入札参加のお願いについて

防衛省では、各地方防衛局が発注する建設工事について、平成25年11月から下記事項の入札不調・不成立対策について取り組んでおり、多数の入札参加をお願い致します。

1. 企業に求める工事实績について

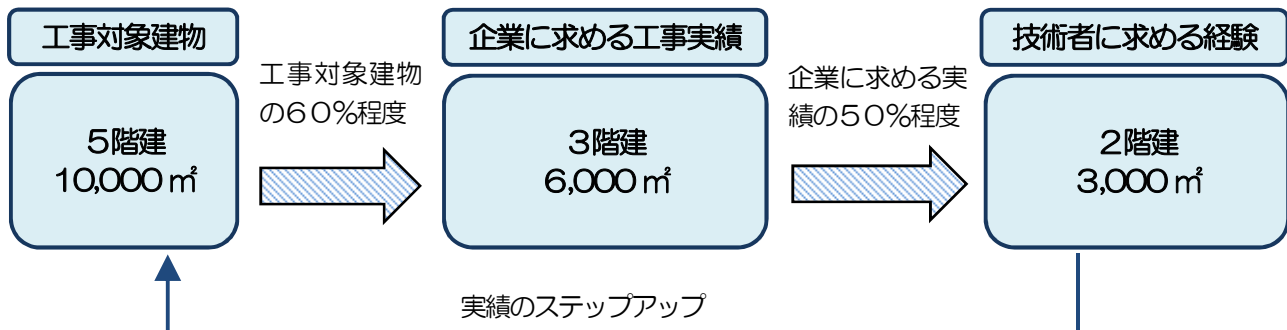
工事入札の競争参加要件として企業に求める実績については、例えば、建築工事等にあつては、工事対象建物の面積及び階層等について60%程度以下の実績となるよう、工事内容に応じて大幅な実績の緩和を図ることとしております。

また、その他の工事にあつても、施工ロットに着眼した実績とするなど、積極的な条件の緩和を図り、入札に参加し易い要件の設定に努めております。

2. 配置技術者に求める経験（実績）について

工事入札の競争参加要件として配置予定技術者に求める経験（実績）については、企業に求める工事实績の50%程度を目安とするなど積極的な条件の緩和に努めております。これにより、技術者不足の改善を図るとともに、当省発注の工事受注により、技術者経験のステップアップを図ることが可能となります。

【実績緩和の例】



3. 見積活用方式の柔軟な活用について

入札不調等が発生している近隣地区での工事発注にあたっては、積算との乖離が予測できる工種等を含む工事について、当初発注の段階から見積りを活用する積算の方式を積極的に採用することとしております。

4. 補足説明の充実等について

2回目以降の入札にあたっては、積算の考え方などを適宜補足説明するとともに、入札参加者の意向を確認したうえで、3回目以降の入札を実施する場合があります。